

伊賀市議会政務活動費明細書

伊賀市議会議長 様

報告者  
議員名

中谷 一彦

支出項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけて下さい)

内 容

日付	明細	領収書等の 金額 (円)	按分率	金額 (円)
7/3	ICP-用紙 772 <del>772</del>	1240		1240
7/31	ICP- 10P07紙 5570枚付枚	8000		8000
/				
/				
/				
/				
/				
/				
計				9240 円

領収書等添付用紙	議員名	中谷 一孝
調査研究費・研修費 (広報費)・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		

領 収 証

中 谷

様

No. \_\_\_\_\_

★

¥8,000-

但

北<sup>9</sup>代

2000枚×4冊

30年 7月 31日 上記正に領収いたしました

内 訳

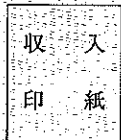
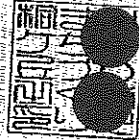
税抜金額

消費税額等(%)

〒518-0225 三重県伊賀市桐ヶ丘三丁目333番地

NPO法人 まちづくり桐ヶ丘

TEL 0595-52-4500  
FAX 0595-52-4501



収 入  
印 紙

kounet

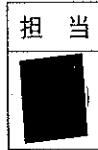
領 収 証  
中 谷 一 孝 様

NO:0106163  
2018年07月03日

¥1,240- (全額現金支払)  
(入金分消費税等 91円を含む)

但し、お買上レシートNo.001-52207 品代  
(コピー用紙)

担 当



お買上店舗  
ナフコ伊賀店 TEL:0595-26-1731  
株式会社ナフコ  
本社：福岡県北九州市小倉北区魚町2-6-10



お買上明細

ホームプラザナフコ 伊賀店  
2018年07月03日 15:24  
担:3180584/濱田

21 Nコピー用紙A4 A4 25  
20565251 ¥1,240

合計 ¥1,240

(カード忘れポイント繰越票発行済)

\*マークは、広告商品です。

ご返品の際は領収証をあわせて、  
お持ち下さい。



## ◆税金が増加しているのに、地区要望には予算が無いとの回答、おかしくない？

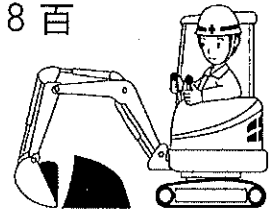
当初の財政見通しに比較し、平成 27, 28 年度の決算は以下の通り増収でした。  
平成 27 年度歳入、市税及び地方交付税 7 億 57 百万円増、繰越 10 億 4 千万円  
平成 28 年度歳入、市税及び地方交付税 5 億 75 百万円増、繰越約 9 億円。

財源が増えていて、予算が余ったから翌年度に繰越しているのに、地区から草刈や道路整備の要望には、予算が確保できたら実施しますとの回答です。

地区要望が多いのは道路や水道、汚水など公共インフラ整備です。予算には①道路維持費と②道路新設改良費の項目があります。

- ① 道路維持費は穴ぼこや陥没など緊急を要する修繕費、草刈業務、融雪材散布委託料及び資材費で 年間 1 億 9 千万円である修繕費は年々減少(積雪の増加で関連費増加)
- ② 道路新設改良費平成 27, 28 年度は国の補助金が 4 億 5 千万円、29, 30 年度は 2 億 7 千万円と大きく減少し市単事業は 1 千万円減の 1 千 8 百万円になりました。

以上のことより自治体は学校施設、地区集会所の充実、道路の修繕を等、生活の安心・安全のために必要なことをしていくよう、提案してまいります。

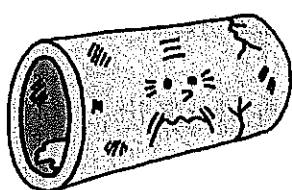


## ◆地方創生と名打ち、税金を投入して移住促進や観光事業を PR

伊賀上野 NINJA フェスタ実行委員会は東京上野恩賜公園や大阪天神橋筋商店街でイベント開催しており 26 年から 30 年の 5 年間で、2 千 4 百万円を支出。毎年 4 月の土日、ゴールデンウィーク中に地元で開催しているフェスタに、地元の住民がどれくらい参加しているのか？、忍者市宣言した本家として伊賀市をもっと盛り上げて行きたい。京都や伊勢志摩でも、名古屋城でも忍者体験が年中体験できて観光の集客に繋がっているのに残念です。若者よ立ち上がれ！

## ◆自治体単独の道路長寿命化対策に事業債を充てることを提案しました

国は道路の長寿命化を目的に、地方公共団体が国の補助事業(既存の道路計画)と、単独事業との適切な役割分担を図り、策定した事業に『事業債を 90% 充当でき、地方交付税約 35% が認められる』と公明党本部より情報があり伊賀市に確認し、提案をしました。



桐ヶ丘団地のように 30 年以上経過した開発団地は道路・水道管・汚水施設など老朽化対策が当然必要になります。道路については、水道管やガス管との移管工事と同時に進めています。伊賀市が是非とも改良計画を検討し特例期間、(平成 30 年度から 33 年度まで)に策定することで、団地のインフラが充実することにより住みやすい団地になります。

### ◆青山保健センターの運動施設の利用実態

トレーニングルーム、フィットネスルーム、プールの運動施設は今現在、平日を午前10時から午後9時まで、土・日・祝は午前10時から午後7時まで、休館日は月曜日と12/29から1/3。

利用者数は5年間平均9千人、使用料収入は約390万円、運動施設運営費は1600万円。島ヶ原温泉施設のまめの館は指定管理者が採算が取れないことから、利用廃止になりました。



### ◆島ヶ原やぶっちゃんのまめの館の利用中止で青山保健センター運動施設の見直し

青山運動施設は、施設運営費を削減するため、平成30年10月1日から、平日午前10時から午後5時まで、日・月は休館になります。しかし、伊賀市は『健康寿命が長く、安心な医療が受けられるまちづくり』を提唱し、自分の健康は自分でつくる一次予防を推進しなければなりません。そこで、さまざまな世代を通して利用促進をすることで施設が継続できるようにお願いします。

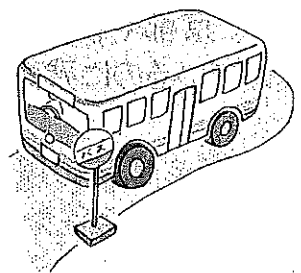
### ◆青山行政バスに伊賀神戸線、平日のみ運行開始

青山駅発 8時15分、13時00分、伊賀神戸着 8時24分、13時9分の2便と  
伊賀神戸発 11時38分、13時30分、17時25分、青山駅着 11時47分、13時39分、17時34分の3便が平成30年4月1日から運行されました。

＜例：高尾発、伊賀神戸行＞ 桐ヶ丘7丁目(7時57分)⇒5丁目東⇒5丁目西(7時58分)⇒3丁目(7時59分)⇒2丁目(8時)⇒青山中学校(8時1分)⇒青山福祉センター⇒青山町駅(8時15分)⇒伊賀神戸駅(8時24分)着

＜例：霧生発、青山駅行＞ 桐ヶ丘7丁目(7時56分)⇒8丁目(7時57分)⇒6丁目(7時58分)⇒4丁目(7時59分)⇒2丁目(8時1分)⇒青山中学校(8時2分)⇒青山福祉センター⇒青山町駅(8時15分)着

青山駅にエレベーターが設置できないため、バリアフリーの伊賀神戸駅への利用希望が多く寄せて頂き運行開始になりました。160万円の予算がかかっています、多くの利用をお願いします。



### ◆青山支所及び周辺施設複合化

昨年6月から青山自治協議会の会長連絡会で説明されていた青山支所の施設整備が今月の庁内会議に検討されることが判りました。

北部公園隣接の北部体育館を解体し、その敷地に青山支所をはじめ、地域包括支援センター、青山公民館、阿保地区市民センター、バスステーション機能を併せもった施設を建設する計画。

青山ホールはトイレの改修が必要で支所移設跡地にはホール駐車場と多世代の楽しめる公園を設置して頂くよう提案してまいります。

伊賀市議会政務活動費明細書

伊賀市議会議長 様

報告者  
議員名

中谷 一寿

支出項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費

人件費・事務所費

(該当項目に○をつけて下さい)

内 容

日付	明細	領収書等の 金額 (円)	按分率	金額 (円)
1/7	コピー用紙	1200		1200
1/7	NPO法人まぶつり相地 印刷費	8000		8000
/				
/				
/				
/				
/				
/				
計				9200 円

領収書等添付用紙

議員名

中谷一孝

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

収入  
 印紙

領収証

内訳  
 取扱金額  
 消費税額等 ( % )

但  
 入金日 31年1月7日

印刷代  
 8,000-

中谷

様  
 No. \_\_\_\_\_

上記正に領収いたしました  
 〒18-0225 三重県伊賀市桐ヶ丘  
 NPO法人 まちづくり桐ヶ丘  
 TEL 0595-52-4501  
 FAX 0595-52-4501

領収証

近くて便利の、その先へ



青山店  
 0595-53-1000  
 パート・アルバイト急募!!  
 詳しくは、店長までお気軽に  
 お問い合わせくださいませ  
 コメリカード会員様、大募集中!!  
 1ポイント1円としてご利用  
 できるお得なカードです  
 2019年 1月 7日(月)10:30 0816-0001  
 矢野 9573  
 28\*国産やさしい白色 A4用紙 5  
 00枚 ¥1,240  
 ( 5個 x @248 )  
 まとめ値引BS 1回 -40

小計 ¥1,200  
 (内消費税 8% ¥88)  
 商品計 5点

合計 ¥1,200  
 お預り ¥1,200  
 お釣り ¥0

顧客番号 \*\*\*\*\*280/00  
 前回までのポイント 67  
 今回ポイント 5  
 累計ポイント 72

次回ステージについて

集計期間 2018/8/1~2019/7/31  
 銅(第1ステージ)まであと ¥32,106  
 ステージ変更日 2019/9/1



## 1月19日(土) 議会報告と意見交換会を開催 木津県会議員参加予定

14時より 15時までの時間、青山福祉センターで議会報告会と伊賀市のこと、青山地域、桐ヶ丘のことなど、住民の方々と意見交換を開催いたします。時間のご都合がありましたら、参加して頂きますようお願いいたします。お待ちしております。



## ◆上野総合市民病院平成 31 年 4 月以降の医師の体制はどうなるの？

三木院長が退職し田中副院長が昇格予定です。循環器内科医(救急科専門医)が退職しますが、外科医に救急専門医がいますので、救急科を兼務します、常勤医が不在だった放射線科及び麻酔科については、非常勤医師から嘱託医になってもらう予定です。今まで寄附講座で医師派遣を関西医科大学をはじめ、三重大学、滋賀医科大学にも医師派遣のお願いを続け医師確保に全力で取り組んでいきます。

上野総合市民病院の特徴であるPET・CT2台については、平成30年3月15日から常勤医師が不在のため休止になっています。未使用でも保守管理に800万円くらい係ります。今後は医療機器も進歩していますので、市民ニーズを調査し、身の丈に合った投資をお願いしていきます。



## ◆岡本市長は設置者として市民病院にどれくらい足を運んでいますか？



一般会計から病院に平成23年から平成26年まで平均7億6千万円に支出していましたが、平成29年は1億5千万円まで減少しましたが、残念ながら来年度は三木院長を含む長年勤めていた医師が退職されます、ここ数年間、市長は病院に足を運んでいない、やはり現場に足を運び職員を激励していくことで、厳しい職場環境で退職しようと考えている医師でも、市民や市長の感謝の言葉で思い止まることもあります。「当たり前」と思わず「ありがとう」の言葉をかけていきたいと思えます。

## ◆三重医療安心ネットワーク知っていますか？

患者からの同意を得た上でインターネット回線を用い、お薬の処方、血液検査の結果、レントゲンやCTなどの画像情報とレポートなどの医療情報を異なる病院間で共有する医療連携システムです。県下登録数16,488件、1%伊賀市86件0.1%と10分の1の実績です。

1. 情報共有することで、一貫した医療が可能となります
2. 重複した薬の処方、検査を防ぐことができます
3. 三重県地域医療連携連絡協議会(059-231-5813)にて集計



## ◆夜間救急搬送され治療後の自宅へ帰宅する方法が無い方々への配慮

伊賀市は救急3輪番体制をおこなっていますが、特例が無くなり、3億円ずつ減額されます。公共施設の最適化を確実に実行するとともに民営化のできる事業は民間に、指定管理制度も見直し、管理料の算定方法及び直営や委託など手法も再検討する時期にきています。各施設の維持管理費用を削減し、利用料金の改定も関係者に説明し理解して頂く必要があります。

## ◆岡本市長に対する問責決議案は可決、不信任決議は13対11で否決

上田議員に9月定例議会に否決された南庁舎リノベーション案に関連する予算について、市長から採決日前日に「このリノベーション案に理解を示さないと市道拡幅工事の優先順位を下げる」という旨の発言が地元住民も同席する中で議員に対してなされたものである。

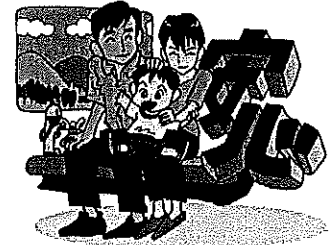


この市道拡幅工事の予算は平成28年度から平成30年度にかけて議決されたものであり、議決する側の議員に対して既決案件を交換条件にするかの行為は自主自立的な議決権を侵害する発言である。何ら謝罪、反省の言葉もないことは、市長の責務に沿った行政運営であるとは言えず、遺憾の極みである。

岡本市長に対して、今後このような政治的手法を使わないよう求め、猛省を促すとともに、その責任を強く問うものである。15対8で可決されました。

## ◆桐ヶ丘汚水処理施設の公共移管について請願は全会一致で採択

伊賀市は「桐ヶ丘団地の汚水処理施設の移管を受け、適切な運用と維持管理を行うこと、又、移管にあたっては、当該施設の利用者については、修繕負担金の軽減を図ること。」が請願され、現施設の改修費用が伊賀市の積算と当該施設管理者の見積もり額が大きく食い違っていることから、適切な現状調査をすることを要望させて頂きました。施設使用料及び住民負担金についても早急に住民に説明するよう進めていきたいと思ひます。



公共下水事業・農業集落排水事業の既存施設の長寿命化を図り、維持管理費を含むライフサイクルコストの低減や、施設機能の健全化を図るためのストックマネジメント実施方針などが今年度中に策定されますので、住民負担の軽減を訴えていきます。

## ◆認知症施策の推進を求める意見書が全会一致で採択

世界に類例を見ないスピードで高齢化が進む我が国において、2015年に推計約525万人であったものが、2025年には700万人と見込まれる。認知症は、今や誰でも発症する可能性があり、誰もが介護者となりえるため、また、認知症施策の推進に当たっては、認知症と診断されても、尊厳をもって生きることのできる社会の実現を目指し、当事者の意思を大切に、家族等も寄り添っていく姿勢で臨むことが重要です



1. 認知症施策を推進する基本法を制定すること
2. 軽度認知障害と診断された方が相談できるひとがいない現状に対し、認知サポートの活用及びガイドブックを作成することによる支援体制の構築を図ること。
3. 若年性認知症の支援については、就労継続や社会参加ができる環境整備。など